

令和7年度 第2回 引佐北部小中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年 7月9日（水） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 引佐北部小中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木 知成、山本 培代、池田 信子、松田 好道、
- 4 欠席委員 廣瀬 稔也、五十川亜純、萬立 芳朗
- 5 学 校 畠山 徹（校長）、高柳 もと子（教頭）、中道 茂美（教務主任）、
野末 敏宏（教務主任）、田力 里枝（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 田力 里枝
- 8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、池田委員が推挙され、全員異議無くこれを承認した。

9 協議事項

- | | |
|----------------------|----|
| （1）学校評価アンケートについて | 教務 |
| （2）児童・生徒・保護者との協議について | 教務 |
| （3）今後の部活動について | 校長 |

10 会議記録

- ・司会の教務より委員総数7人のうち4人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。
- ・校長より5月以降の児童生徒の活動の動画を委員に紹介した。
- ・教頭の案内で、5時間目の授業を参観した。

（1）学校評価アンケートについて

7年度はアンケートの質問を見直した。「引北らしさを生かした教育活動の充実」ではグランドデザインに合わせて表現を変えた。「いじめの早期発見・組織対応」では保護者への項目を一つにした。（教務）

・子供が複数いても保護者の解答は一つか。（池田委員） → はい。（教務）

・項目欄の①～⑤はグランドデザインとリンクしているか。（松田委員） → はい（教務）

・「社会に開かれた・・・」は「地域に」のほうが分かりやすい。（鈴木委員） → 修正します。（校長）

・6年度は保護者の解答で「わからない」が多かった。今年度はどうなるか気にかかる（池田委員）

・「縦割り活動」と「他学年」の二つの表現がある。（山本委員） → 「どの学年の児童生徒とも一緒に活動する」のような表現にする。（校長）

（2）児童・生徒・保護者との協議について

9月18日（木）の5時間目に、「まるごと会議（仮）」として、児童生徒、保護

者、学校運営協議会委員、教員が参加しての話し合いの時間を設ける。今年度はグランドデザインの具体を理解する場としたい。PTAより「〇謎解き！心の電気！」（わくわくすること、の意）の提案がある。（教務）

- ・ まるごと会議の時間はどれくらいか。一人につきひとことふたことしか発言ができないのが残念だ。（鈴木委員） → 45分です。（教務）

- ・ 異年齢の子供が一つのテーマで話をするのは難しい。何か一つでも本音を聞けるといい。昨年は自己肯定感の低さが多く感じられた。「〇〇になりたい。そのためにどんな力をつけたいか」というところに落ち着くか。（松田委員）

- ・ 学校生活の中で楽しいのはどんな時なのか聞きたい。（池田委員）

- ・ 子供が何かの答えを求める場であってもいい。ソフトにアドバイスや経験を話せたらいい。（山本委員）

- ・ 保護者は自分の子供と同じグループに入るのか。昨年は子供と同じグループだったが、お互い違和感はなく話ができた。（鈴木委員） → 入っても入らなくてもどちらでもいい。話がしやすいようにグループ分けをするのが良い。（校長）

（3）今後の部活動について

部活動の地域移行の件で校長より説明があった。浜松市から「地域クラブ活動だより」が出ている。方針はあるが、具体的には明確でないところがある。決まっていることとしては、7年度9月から部活動の活動日、時間が減ること。本校は平日は火木金の3日間で、時間は準備片付けを含めて2時間（冬季はさらに短縮）とする。

- ・ 子供にも選択肢があるといい。（鈴木委員）

- ・ 部活は人づくり。（松田委員）

→ 「はまクル」のガイドラインなど決定事項は都度連絡する。学校は子供がやりたいということは積極的に応援する。（校長）

11 その他報告事項等

- ・ 司会から、次回会議は、「まるごと会議（仮）」を含めて、令和7年9月18日（木）13時30分に開催する旨の報告があった。
- ・ 次回の議長は廣瀬委員が選出された。